



ほうき

議会だより

第33号

2013年6月25日



溝口小学校春季大運動会

人の動き

おもな内容

- 新議会構成決まる……………2～3ページ
- 3月定例会……………4ページ
- 請願・陳情……………5ページ
- 3月定例会一般質問……………6ページ
- 全員協議会……………7ページ
- 議会の虫めがね、編集後記……………8ページ

	平成25年5月31日現在	前年同月比
人口	11,490 人	△117
(男)	5,494 人	△51
(女)	5,996 人	△66
世帯数	3,776 世帯	△10

新議会構成決まる

伯耆町議会は、5月9日、改選後、初となる臨時会を開き、議長に細田 栄議員、副議長に篠原 天議員を選出しました。

また、6名の新議員も加わり、各常任委員会委員、議会運営委員会委員なども選出し、新たな議会構成でスタートしました。

議長あいさし



議長 細田 栄

さる五月九日に開かれた改選後の初議会におきまして議長に選出されました。

身に余る光栄と、その重責に身が引き締まる思いでございます。

伯耆町の課題は、何と云いましても少子高齢化と過疎化が同時に進行する中で、いかに持続可能な地域社会を形成していくのか、極めて難しい舵取りが求められています。

議会の役割は、執行機関から提案された予算、条例等について、可決・否決する権限があります。

さらに議員の職責は、町民の皆様の声を町政に反映させることですが、バラバラの意見では統一感の無い、無秩序な町になってしまいます。

それを一定の方向に集約するため、議会での充実な議論を経て執行部と共に前進させる重要な役割があります。

町民の皆様から信頼される議会を目指して、公平・中立で誠実な議会運営に努めてまいります。

何とぞご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



第4期伯耆町議会議員

(前列右側から)

乾 裕
松原 研一
幅田千富美
細田 栄
篠原 天
長谷川 盟
大森 英一
幸本 元

(後列右側から)

渡部 勇
勝部 俊徳
椎木 慈
永井 欣也
杉原 良仁
一橋 信介
杉本 大介
小村 健 (職員)



副議長 天 篠原 隆

引き続き厳しい財政運営が続く中、限られた財源が、わが町の今と将来にとって、本当に必要とされているところに、無駄なく、迅速に配分されるよう、常に、住民目線で町政を監視することは、私ども議会人の重要な役割のひとつです。

この大切な役割を果たすために、

○住民の代表たる議員各位が、民意を踏まえ、常に、建設的で、闊達な議論のできる議会であること。

○今まで以上に、住民のみなさんとの接点を大切に、透明性のある、開かれた議会であること。

以上の点を念頭に、より住民のみなさんに身近に感じて頂ける議会を目指して、議長と一致協力して、今後の議会運営に全力で取り組んでまいります。

総務経済
常任委員会

総務経済常任委員会は、総務並びに、産業・経済・土木に関する事項と他の常任委員会に属しない事項のすべてを所管いたします。

厳しい経済状況のもとで、町民生活の安全、安心を求め、付託された案件の内容をよく審議し、詳細な資料に基づき、慎重な審査、研究、提言ができるよう町民に信頼される委員会運営に努めます。



委員長 富美千代 幅田

- 副委員長 一橋 信介
- 委員 大森 英一
- 委員 渡部 勇
- 委員 篠原 天
- 委員 松原 研一
- 委員 杉本 大介

教育民生
常任委員会

このたび教育民生常任委員長の要職に就くこととなりました。

本委員会は、申すまでもございせんが教育関係、福祉関係という住民の皆様身近な案件を審査する委員会です。審査に当たりましては、町民の皆様の意向を十分に把握し、町政に反映させることが重要であると考へており、その責任の重大さを痛感しております。誠心誠意努力して、この重責を全うする覚悟であります。何卒よろしくお願ひ申し上げます。



委員長 元 幸本

- 副委員長 永井 欣也
- 委員 長谷川 盟
- 委員 細田 栄
- 委員 勝部 俊徳
- 委員 杉原 良仁
- 委員 乾 裕

議会広報
常任委員会

町民の皆様と町議会の大切な橋渡し役となる常任委員会を目指します。町議会広報の編集発行は、もとより、「広報広聴」の充実を図ります。

新しいメンバーで皆様のところへお伺いします。どうか、よろしくお願ひ申し上げます。



委員長 俊徳 勝部

- 副委員長 杉本 大介
- 委員 渡部 勇
- 委員 篠原 天
- 委員 永井 欣也
- 委員 乾 裕

議会運営委員会

議会運営の調整役を拝命いたしました大森です。「温故知新」という言葉があります。地域格差が広がる多難な時代に、かみしめたい言葉です。

鳥取県西部広域
行政管理組合議会

- 議員 細田 栄

南部町・伯耆町清掃
施設管理組合議会

- 議員 長谷川 盟
- 議員 渡部 勇
- 議員 松原 研一
- 議員 永井 欣也

南部箕蚊屋
広域連合議会

- 議員 幅田千富美
- 議員 幸本 元
- 議員 篠原 天
- 議員 乾 裕

日野病院組合議会

- 議員 杉原 良仁

監査委員(議会選出)



委員長 英一 大森

- 副委員長 長谷川 盟
- 委員 渡部 勇
- 委員 一橋 信介
- 委員 松原 研一



監査委員 俊徳 勝部

鳥取県後期高齢者
医療広域連合議会

- 議員 細田 栄

平成25年3月定例会

(H25. 3. 5~3. 22)

伯耆町一般会計予算 72億9千万円に決まる！ 対前年度比 1億1千万円 1.6%の減



岸本中耐震改修事業

- ・歳入 (主なもの)
- ・地方交付税 三三一、六〇〇万円
- ・町税 一三四、六〇〇万円
- ・国庫支出金 四二、八〇〇万円
- ・県支出金 五〇、一〇〇万円
- ・繰入金 六、三〇〇万円

主な事業

歳出 (主なもの)

- ・緊急情報のケーブルテレビ情報発信事業 二二二万円
- ・町民の森整備事業 四一、三七三万円
- ・緊急雇用創出事業 一、三三三万円
- ・LED街灯整備事業 六一一万円
- ・温水プール・ペレットボイラーの設置ほか 四、五一六万円
- ・予防接種ワクチン助成 二、四八四万円
- ・少人数学級実施 四、八〇〇万円
- ・溝口中耐震改修事業 六、八六三万円
- ・植田正治生誕百周年事業補助 一、九〇五万円



岸本停車場線 (改良測試)

- ・緊急情報のケーブルテレビ情報発信事業 二二二万円
- ・町民の森整備事業 四一、三七三万円
- ・緊急雇用創出事業 一、三三三万円
- ・LED街灯整備事業 六一一万円
- ・温水プール・ペレットボイラーの設置ほか 四、五一六万円
- ・予防接種ワクチン助成 二、四八四万円
- ・少人数学級実施 四、八〇〇万円
- ・溝口中耐震改修事業 六、八六三万円
- ・植田正治生誕百周年事業補助 一、九〇五万円
- ・全国植樹祭事業費 三、二五一万円
- ・大山望ポスシステム導入 三〇四万円
- ・学校給食費補助の嵩上げ 四八三万円

平成25年度予算審査特別委員会審査意見

伯耆町議会とりまとめ

1. 地区別懇談会は、活発な議論が交わされるよう、そのあり方並びに実施方法等を検討されたい。
2. 地域農業マスタープランを早急に作成し、さらなる農業振興を図られたい。
3. 分庁舎の空きスペースを有効に利用されたい。
4. 平成28年度に水道事業が一本化されるのに向けて、料金体系と適正な会計処理を検討されたい。
5. 可燃ごみの3割削減に向けて必要な施策を着実に実行するとともに、町民への、さらなる啓発を図られたい。
6. 検診事業は、内容を拡大し鋭意努力されているが、さらなる受診率の向上に努力されたい。
7. 保育所の園庭芝生化管理委託事業は、町内業者に発注されたい。
8. 岸本図書館の図書費を傾斜配分して、蔵書を充実されたい。
9. 給食費の補助金支出は、他の町村との権衡をも考慮の上、実施されたい。
10. 町立写真美術館管理運営に関する議会決議を尊重して、館の運営を行なわれたい。
11. 写真美術館管理運営事業は、その特定財源について十分な確保を図られたい。

環境の変化や新たな課題・住民ニーズに対応した町づくりを！ (町長提案理由)

三月定例会を三月五日から三月二十二日まで開会。
 「健康福祉・増進事業」「おたふくかぜワクチン」など、四種の追加接種を開始！
 「一学級三十人以下」……少人数学級実施に取り組みを開始！

皆さんからの請願・陳情は 次の審議結果となりました

採択となりました

妊婦健診と、ヒブ、小児用肺炎球菌・子宮頸がん予防三ワクチンへの二〇一二年度と同水準の公費助成を国に求める意見書提出の陳情

不採択となりました

年金二・五%の削減中止を求める陳情

継続審査となりました

安倍内閣にTPP（環太平洋連携協定）への参加断念を求める意見書の提出を求める陳情

「社会保障と税の一体改革成案」に反対する陳情

伯耆町立写真美術館管理運営に関する決議

町立写真美術館管理運営調査特別委員会としては、町立写真美術館が自由な企画により町民に親しまれる美術館としての運営ができるとともに、町財政の過度な負担とならないようにするため調査を行った。

その結果、町財政の変化、年月の経過による契約書の甲・乙の変更、法人制度改革に伴って、植田正治作品寄附等に関する契約書の全面改正が必要であると結論づけた。

よって、町立写真美術館の管理運営に関し、下記の事項について伯耆町議会として決議する。

記

1. 町立写真美術館の主たる運営を、植田正治写真美術財団から各種事業等の実施を含め町直営に変更して自由度の高いものとし、町民に親しまれる施設にすること。
2. 契約書及び覚書について、甲・乙の経年状況、法改正、財政状況等の変化に伴い抜本的にこれを見直すこと。

町の直営方式を求める町議会決議

三月定例会において「全員起立」により決議！
その全文は、次のとおり。

平成25年3月5日
伯耆町議会

平成25年度3月定例会

一般質問

・3月定例会の一般質問は、さる3月15日、7人の議員が行いました。
 ・その質問要旨は次のとおりです。



細田 栄議員

①保育所の入所は、希望どおり入所できるのか。

②添谷の発電所を取得して整備するというその目的について。

③集落公民館の補助率の力サ上げについて。



幸本 元議員

①米子自動車道の四車線化の早期実現について。

②極小微粒子物質（PM2.5）への対応について。

③商工観光行政のあり方について。



渡部 勇議員

①町内での高齢者向け住宅の必要性について。

②松くい虫防除は、中止できないか。

③健康ポイント制度の引き換え場所の増設と利用商店の拡大について。



勝部俊徳議員

①「放射線量測定値」の公表回数増加などについて。

②「水道水の放射能測定」を実施することについて。

③合併十周年の記念事業の実施について。

④「町の歌」の制定について。

⑤日光及び二部地区の公民館の「改築」の考え方について。

⑥「八郷地区公民館」の新設について。



篠原 天議員

⑦「写真美術館」の今後の運営方針について。

⑧町の内外に向かつて、伯耆町の「顔の見える町政」の展開について。

①イノシシの捕獲枠の拡大の必要性について。

②イノシシやシカの捕獲奨励金、一頭一万円は、食肉用転売でも支給対象となるのか。

③イノシシなどを食肉加工するためにも南部町への公営処理施設へ搬入することの可能性について。

④食肉加工後の付加価値をつけるための単独補助制度の新設について。

⑤町財政の公会計化及びバランスシート導入の検討について。

⑥公会計などを導入した

とした場合の町職員の研修等の実施について。

⑦わが町に資本投下しようとする企業から選ばれた自治体とするには、公会計化は、不可避ではないのか。

⑧溝口地区に中間所得者や若年層の定住対策としての公営住宅建設の考えについて。

⑨民間の住宅物件と定住しようとする場合の補助制度について。

⑩大規模災害で町内外からの避難世帯の町内での受け入れ体制について。



幅田千富美議員

①職員の給与削減の延長をとりやめる考えはないか。

②小規模農家に農機具購入の支援策をとることに

③T P Pの交渉参加の中止を求めることについて町長の見解は。

④生活保護制度の基準が見直されることについて。

⑤写真美術館の運営について町民アンケートを行い、植田サイドと運営方法などを協議することについて。

⑥町の貯金を活用し、町民の暮らしに使うことについて。



大森英一議員

①少子高齢化、介護問題、独居高齢者、空き家などの地域の問題との向き合い方などについて。

②町職員の給与カットとその給与水準のあり方について。

③有線テレビの画質の向上対策について。

みんなが知りたい

全員協議会

二月四日開催

- ①植田正治写真美術財団の移行及び生誕百年記念事業について報告・説明
- 生誕百年記念事業予算及び財源見込みについて質疑
- 財団法人移行及び現行契約内容の見直しについて質疑

- ②帝京すこやか村の土地及び施設の寄附について説明

- ③伯耆町スポーツ振興計画（仮称）の策定に向けた諮問について報告

- 平成二十五年度中に計画素案を作成予定

三月一日開催

- ①三月定例議会提出予定条例案について説明

- 伯耆町地下水保全条例
- 伯耆町暴力団排除条例
- 水道事業審議会条例ほか

- ②平成二十四年度一般会計補正予算（第五号）について

- 補正額六三、四〇〇万円補正後一般会計総額八六五、七〇〇万円

- ③平成二十五年度当初予算について

- 一般会計当初予算額七二九、一〇〇万円前年度比△一一、八〇〇万円

三月六日開催

- ①選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について協議

- ②町地下水保全条例案について協議

- 条例案の合理性について総務経済常任委員会において審議

三月十九日開催

- ①伯耆町営社会体育施設条例の一部改正について

- 帝京すこやか村の寄附を受け、新たに社会体育施設として町が管理運営

- にあたることに伴う条例の一部改正

- ②岸本小前校舎耐震補強及び大規模改修工事請負契約の締結について説明

- 請負者美保テクノス株式会社 金額 三〇、九七五万円

- ③岸本中学校舎改修工事請負契約の締結について説明

- 請負者 ㈱フィディア 金額 二四、一五〇万円

- ④小学校統合の今後の進め方に関する各小中学校等の意向集約結果について報告

- 各校区意見交換会で明らかとなった検討課題等について説明

- ⑤小水力発電の活用について説明

- 現在、鳥取西部農協が所有する溝口発電所（上野地内）について町での有効活用申し入れがあり、その可能性について検討開始

- ⑥財団法人伯耆町農業振興公社の解散について報告

- ⑦㈱キタムラが行う開発事業に関する協定書の締結について説明

- 小林地内においてオートキャンプ場の開発を計画

- ⑧美保テクノス㈱が行う二部真砂土採取事業並びに建設発生土受入事業の協定書の変更について説明

- 二部地内の真砂土採取予定地を建設発生土の受入場所に変更するもの

- ⑨条例の専決処分について説明

- ⑩国民健康保険税条例の専決処分について説明

- ⑪町税の不納欠損処分について説明

- 不納欠損予定総額 五〇五万円

その他

- 町地下水保全条例案の合理性について報告
- 総務経済常任委員会より調査結果について報告



「日光舞女の宅配便」 女性を中心として地域に元気を発信するグループの皆さんの 活動内容をうかがいました。



伯耆町日光地区から元気を発信する、女性を中心としたグループ「日光舞女の宅配便」を訪問し、会長の伊藤明美さんにお話をうかがいました。

質問 どういったきっかけで活動され始めたのですか？

伊藤さん 「舞女」という名前からもわかるように、過疎化が進んで寂しくなってきた日光地区を元気にしたくて「女性が元気になるのでは」と思って始めました。男性メンバーからは、そのネーミングに少し反対の声もあったのですが、押し切りました(笑)

質問 まさに元気な女性ですね(笑) 男性のメンバーもおられるのですか？

伊藤さん 現在の会員は女性が八名、男性が三名の十一名です。

質問 入会の条件は？

伊藤さん 性別や年齢、住んでいる地域問わず、少しい資金をいただければ、どなたでもご入会いただけます。

質問 活動の拠点は？

伊藤さん 日光小学校の旧校舎です。せつかくまだまだ使えそうなのに、使わないのはもったいないと思います。

質問 使い勝手は良いですか？

伊藤さん いえ、それが使ってみると自分たちにとっては少し狭くて使いづらい、というのはありますね。

質問 主な活動内容はありますか？

伊藤さん 主な活動としては、日光地区で栽培されたもち米を使って、かき餅や正月餅などを作って宅配をしています。

質問 お客さんはどういった人ですか？

伊藤さん 県外のお客様



かきもち

が多いですね。

質問 県外という例えは？

伊藤さん 大阪や東京、愛知とか；そういうえば沖縄からもありましたね。

ありがとうございます。口コミで少しずつ出荷数も伸びてきています。

質問 喜んでいただいている理由って何だと思われませんか？

伊藤さん 実際にお声を聞いてみると、都会の人にとって、懐かしさと温もりを感じるらしいです。

質問 美味しい特産品とともに温もりを届けられているんだなんて素晴らしいですね。他にも何か活動をされていますか？

伊藤さん 他には、年に二回、何かを学んで吸収してこようと視察をしたり、介助ボランティアを

行っています。

質問 介助ボランティアまでされているんですね。具体的にはどんなことを？

伊藤さん 車イスを押したり、トイレの介助をしたり、一緒に買い物に行ったりお話をしたり；。

質問 本当にみなさん、元気よく活動されていますよね！最後に「日光舞女の宅配便」としての今後の抱負や目標、願望を教えてください。

伊藤さん 加工施設を作つて、そこにレストランや販売所も作つて、人が交流できる場所を作れたら良いと思っています。

感想 取材をしてとにかく感じたのが、メンバーの皆さんがとても明るく生き生きしていたこと。私たちにまで元気を与えてくださいました。ご協力ありがとうございました。ございました。

日光舞女の宅配便
お問い合わせ先
電話 0859-16310505

「議会だより」に対するご意見をお待ちしております。

編集後記

こんにちは！

このたび、議会広報常任委員会の副委員長に就きました杉本大介です。

今回の「ほうき議会だより」は、議員改選後初、そして「特別委員会」から「常任委員会」となつて初の発行となります。

そして、私にとってこの紙面で言葉をつづるのも、当然ではありますが初となります。

町民のみならず、まして「発行が待ち遠しくなる面白い広報誌」を作りたいと思っておりますので、どうぞご期待いただき、お読みいただければと思います。

よろしく願います!!
(杉本大介)

【編集】
議会広報常任委員会

- 委員長 勝部 俊徳
- 副委員長 杉本 大介
- 委員 渡部 勇
- 委員 篠原 天
- 委員 永井 欣也
- 委員 乾 裕